吉備国際大学からのお知らせ

◆図書館を一般開放します

8月18日(月)から9月30日(火)【※土日祝日を除く】午前9時20分から午後5時までの間、図書館を一般開放いたします。農学に関する図書・雑誌を中心に開架しておりますので、夏休みの宿題や受験勉強に利用してみてはいかがですか。ご利用の際は事務室まで声をかけてください。なお、一般の方への本の貸し出しは実施しておりませんのでご了承ください。

ただし、お近くの公共図書館等を通しての貸出は可能です。貸出を希望される場合は、お手数でもお近くの公共図書館等を通してお申し込みください。手続について詳しくは市内の図書館に聞いてください。なお、図書館に所蔵されている図書や雑誌はご自宅のパソコンからも検索することができます。(http://lib.jei.ac.jp/kiui/)

◆学食休業のお知らせ

学生の夏期休業に伴い、学食は8月2日(土)から10月1日(水)まで休業いたします。

第1回吉備国際大学「健康増進」市民シンポジウム

平成26年8月4日(月)13:30～16:30 吉備国際大学南あわじ志知キャンパス大講義室(C棟3階)にて、一般市民を対象とした「健康増進」市民シンポジウム「野菜は健康にいい」を開催します。このシンポジウムでは、野菜が健康維持によいはたらきをすることを、確かな科学情報をもとに紹介いたします。一度にすべての野菜の話をするわけにはいきませんので、第1回目にお話しする野菜は、シナモン、シイタケ、南あわじのタマネギです。話を聞いて、いろいろな疑問や質問を投げかけてくださればありがたいです。参加費は無料です。

司会：金沢功（吉備国際大学地域創成農学部　助教）

はじめに	果菜はなぜ健康によいか(13:30～13:40)
講演	シナモンはムシ歯を予防します(13:40～14:30) 湊健一郎(名城大学農学部　准教授)
質問と休憩	
講演	シイタケは腸を健全に保ちます(14:40～15:30) 水野雅史(神戸大学大学院農学研究科　教授)
質問と休憩	
講演	南あわじのタマネギはからだに大変いいです(15:40～16:30) 金沢和樹(吉備国際大学地域創成農学部　教授)

ミニシンポジウム

平成26年8月29日(金)18:00～20:00吉備国際大学南あわじ志知キャンパス大講義室(B棟101講義室)にて、高梁キャンパスと通信回線を繋げてミニシンポジウム「発達障がい児者支援の現状と課題～学校・NPO法人・大学付属相談室での取り組みから～」を開催いたします。

このミニシンポジウムでは、高梁市における学校教育、NPO法人による支援活動、吉備国際大学心理相談室による支援活動を紹介させて頂きます。

この機会を通じて、発達障がい児者への支援に関して理解して頂き、問題意識の共有や意見交換ができればと思います。※事前申込み必要(吉備国際大学地域連携センター☎42-4708)

プログラム

18:00　ミニシンポジウム開催
　　開催あいさつ
　　シンポジストによる話題提供
19:10　討論者を加えた壇上討論
19:40　質疑応答
20:00　閉会あいさつ

今月の納税

市・県民税……【2期】
国民健康保険税……【2期】
納期限　**9月1日(月)**
《納期内に忘れず納付しましょう》

個人事業税……【1期】
納期限　**9月1日(月)**
《納税は便利で安全、確実な口座振替で》

問兵庫県淡路県民局(洲本県税事務所)
☎26-2026

市税は納期限までに納付を！

もし、納期限を過ぎても納付をしなかったら…

納期限までに納付されなかった場合、督促状が発送され、督促手数料が加算されます。さらに年14.6%以内の割合で延滞金が加算されますので、市税の負担がさらに重くなります。

それでも市税の納付を怠ったら…

督促状発送後も、納付がなされず未納が続いた場合、文書や電話などによる催告を行います。さらに財産の調査(預貯金、不動産の所有状況の調査、勤務先への給与調査など)を行い、財産の差押(これを滞納処分といいます)を実施することもあります。このような事態にならないよう、納付できないご事情がある方は、速やかに収税課までご連絡、ご相談ください。

問税務課☎43-5022、収税課☎43-5034

JAFと観光振興に関する連携協定

▲連携協定の覚書を交わした中田勝久市長(右)とJAF兵庫支部 澤村 章事務所長(左)

市と一般社団法人日本自動車連盟(JAF)兵庫支部は、観光振興に関する連携協定を締結しました。

路上救援やロードサービスを行っているJAFでは、全国に約1790万人、県内では79万人の会員が加入しています。連携協定の締結によって、南あわじ市の観光情報や魅力を会員向け広報誌やホームページで紹介、発信したり、芦屋に開設予定のアンテナショップやネット販売で特産品の販売を展開したりするほか、イベント活動への参画などが進められます。

県内自治体では5番目となるもので、3月にイングランドの丘でJAF設立50周年イベントを開催したのがきっかけとなり今回の連携の運びとなりました。

7月14日に市役所で覚書の締結式が行われ、中田市長は「地元産業と観光を結びつける取り組みや豊富な食材や名所をPRして、何度も足を運んでもらえる交流人口の増加につなげたい」と話し、JAF兵庫支部の澤村 章事務所長は「南あわじ市の魅力を伝えてマイカーやレンタカーでの観光客誘致や地域振興に貢献したい」と話しました。

人権擁護委員

法務大臣から委嘱を受け、市民の人権を守るために活動している人権擁護委員。次の委員が再任されました。任期は平成26年7月1日～平成29年6月30日です。

城越　信子さん（倭文）

吉備大生、今年も田植えを実施

吉備国大学地域創成農学部で6月21日、田植えと水田の神様に豊作を祈願する「さなぶり祭」が行われました。

この日は、全学生と教員が参加して同大学の実習農場で田植えを行った後、キャンパス内の食堂で田植えの労をねぎらう食事会を開催。互いの親睦を深めました。

ほとんどの1年生にとって田植えは初めての体験で、慣れない作業に戸惑いながらも無事に田植えを終える事が出来ました。

学生からは、今から秋の収穫が待ち遠しいといった声が聞かれました。

▲一生懸命田植えに取り組む学生たち

社会を明るくする運動

▲瀬尾会長からメッセージを受け取る中田市長

「社会を明るくする運動」強化月間中の7月5日、パルティで同運動南あわじ市推進委員会が啓発活動を行いました。

市保護司会の瀬尾弘澄会長から中田市長へ法務大臣メッセージの伝達が行われた後、同施設の出入り口で保護司をはじめ各種団体の人たちと一緒に警察官の制服を着た八木保育所の園児「ちびっ子おまわりさん」が啓発グッズを配布しました。

～　新しい夢の『はじまり』を創るために　～
「安心・安全・信頼」の解体工事はお任せください!!

お気軽にご相談を…
※お見積もりは無料です
松井開発運輸株式会社
検索
南あわじ市湊1354　TEL 0799-36-5078
広告